

取扱説明書

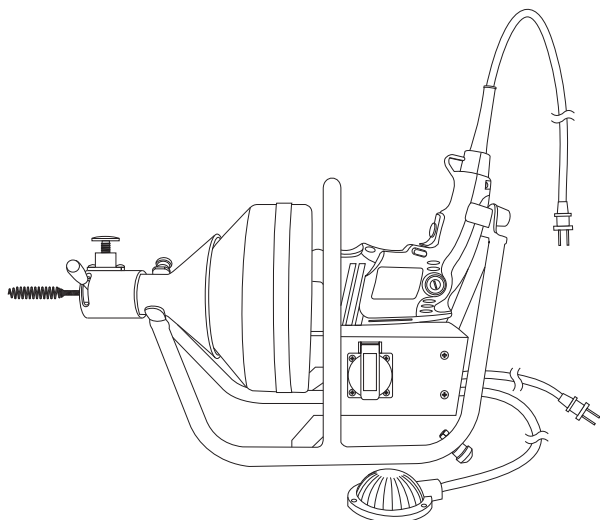


Value Snake

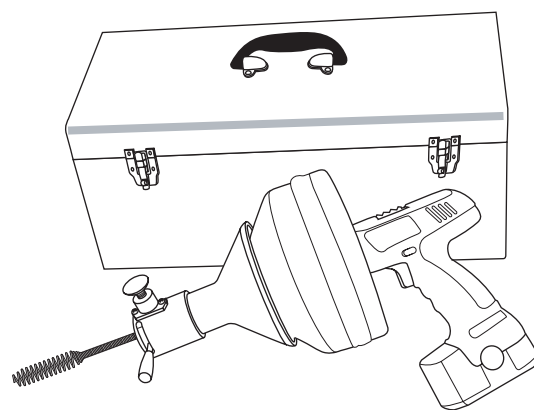
排水管清掃器

バリュー・オートⅡ VD-60Z2

バリュー・オート VD50ZB



バリュー・オートⅡ VD-60Z2



バリュー・オート（コードレス）VD-50ZB


このたびは、本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、理解してから正しく安全にご使用ください。

安全に正しくお使いいただくために









- 製品を使用する前に必ずお読み下さい。
- 注意事項を守って製品をご使用下さい。
- この取扱説明書は、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に保管して下さい。

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただくために、次のマークを使用して説明しています。

 警告 注意	<p>この表示事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、又は傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示しています。</p>
--	--

誤った取扱いによるお客様への危害や財産への損害を防止するため、次のマークを使用して説明しています。

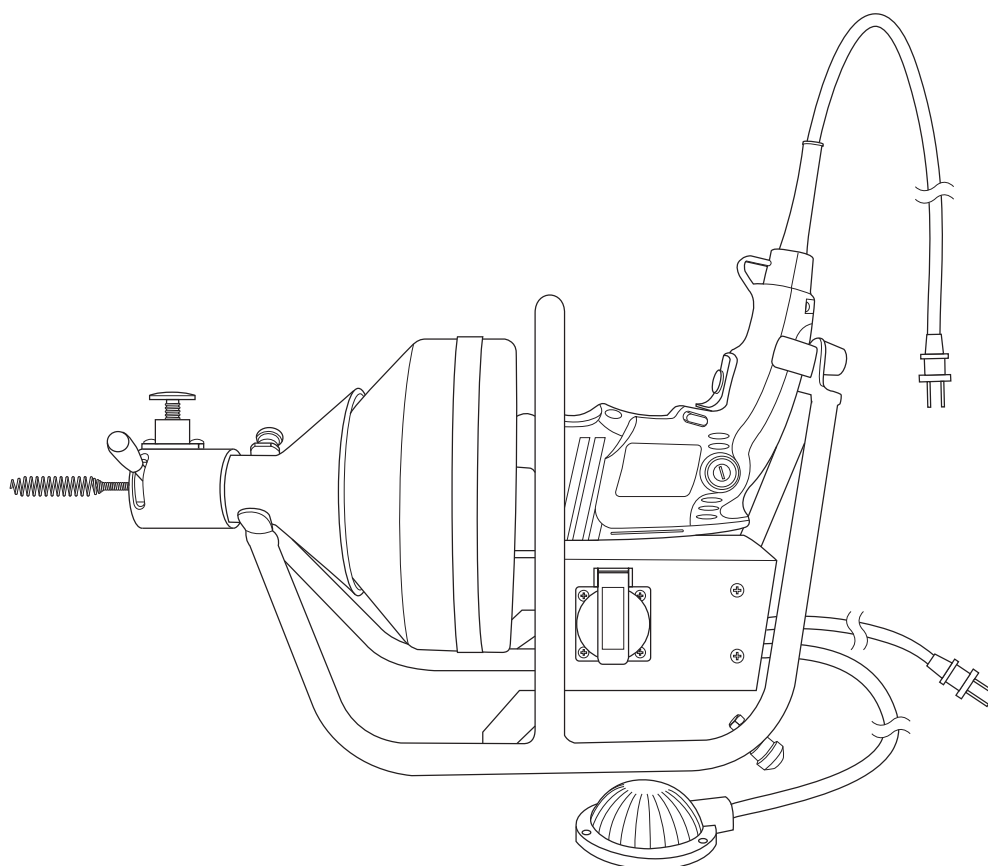
	禁止 禁止事項を示しています。		けが注意 けがを負う可能性が想定されることを示しています。
	発火注意 発煙または発火の可能性が想定されることを示しています。		電源プラグを抜く 電源ケーブル、ACアダプタのプラグを抜くように指示するものです。
	感電注意 感電の可能性が想定されることを示しています。		

 警告	
	<ul style="list-style-type: none"> ●濡れた手で、電源ケーブル、ACアダプタのプラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●濡れた手で触れないでください。感電の原因となります。 ●電源ケーブル、ACアダプタがACコンセントに接続されているときに、濡れた手で本体に触ると、感電の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●タコ足配線にしないでください。感電、発煙、火災の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●本体、ACアダプタの電源は、AC100V(50/60Hz)を使用してください。その他の電源を使用しますと、発煙、火災の原因となります。
 注意	
	<ul style="list-style-type: none"> ●ハウスや周辺機器などの取り付け/取り外しをするときは、指をはさんだり、当てないように注意して下さい。
	<ul style="list-style-type: none"> ●ヘッドが障害物に食い込むと、ワイヤーによじれる現象が出ます。それ以上無理な回転をしますと、管内でワイヤーがからまったり、時には折損する恐れがありますのでご注意ください。

目次

安全に正しくお使いいただくために.....	2
バリュース・オート VD-60Z2（台座付きで使用）.....	4
1. 使用目的	4
2. 仕様	4
3. 操作	5
バリュース・オート VD-60Z2（台座無しで使用）.....	6
1. 使用目的	6
2. 仕様	6
3. 操作	7
バリュース・オート（コードレス）VD-50ZB.....	8
1. 使用目的	8
2. 仕様	8
3. 操作	9
4. バッテリーについて	10
使用方法.....	11
1. 詰まり清掃方法	11
2. エルボの通過方法	11
3. ワイヤーが管内で引っかかった場合の対処方法	11
保守	12

バリュー・オート VD-60Z2 (台座付きで使用)



1. 使用目的

電動ハンドクリーナー D-60Z2 は、管径 38mm から 65mm の排水管を清掃する電動式排水管清掃器です。精密なモーター付きのため、手動式のハンディタイプよりも、極めて容易に、スピーディに清掃ができます。また、正逆回転の切り替えスイッチが付いているため、作業効率もぐっと上がります。台座に固定しフットスイッチを ON/OFF することにより、本機を持つことなく、簡単に作業できます。

2. 仕様

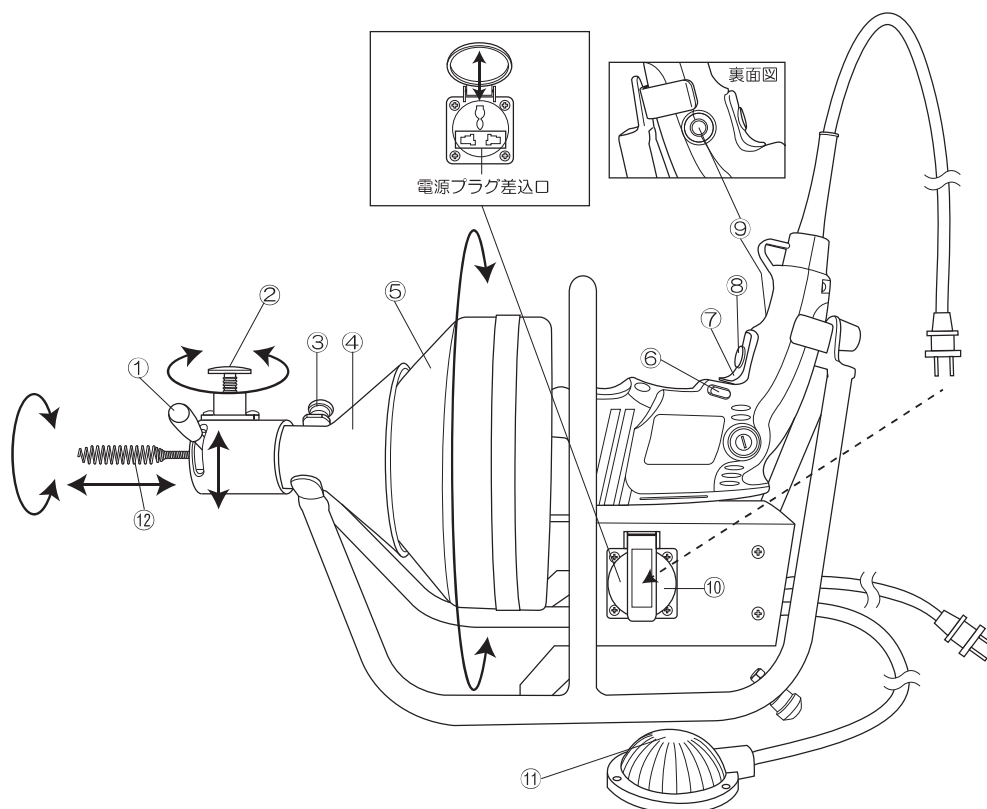
外形寸法	W235mm × L495mm × H415mm
総重量	11.2kg (ワイヤー含む)
動力	AC100V.900W. モーター
回転数	0 ~ 550rpm (無負荷時)
使用ワイヤー径	8mm × 10m
清掃管径	38mm ~ 65mm

注意



●ワイヤー清掃機は使い方を誤ると、配管を傷つける恐れがあります。

3. 操作



①チャック・レバー

ワイヤーの前進、後退を切り替えるレバーです。

②チャック・ネジ

チャック・ネジを締め込むとワイヤーがロックされワイヤーの前進、後退ができなくなります。ワイヤーのロックは、詰まりの除去、曲管部の通過のとき行います。

緩めるとワイヤーはフリーになります。チャック・レバーを切り替えて、ワイヤーの前進、後退ができます。

③ハウス・グリップ固定ネジ

チャック・ネジを上部にしてハウス・グリップを固定させます。

④ハウス・グリップ

モーターの回転時にここを手で握って機器をささえます。(台座無しの場合)

⑤ハウス

ワイヤーが収納されています。モーター回転時は触れないでください。

⑥正逆スイッチ

モーターの正逆回転を切り替えるスイッチです。

⑦トリガー

モーターの ON/OFF のスイッチです。フットスイッチを使用すると、トリガーを ON にしたまま、足の踏み込み操作でモーターの ON/OFF の切換をができます。

⑧回転数調整ダイヤル

モーターの回転数を調整します。

⑨トリガー・ロックボタン

トリガーを押したままこのボタンを押すと、トリガーが ON に固定されます。フットスイッチ使用時に使います。

⑩コンセント (青キャップ)

本体のケーブルを差し込んで使います。フットスイッチと連動できます。

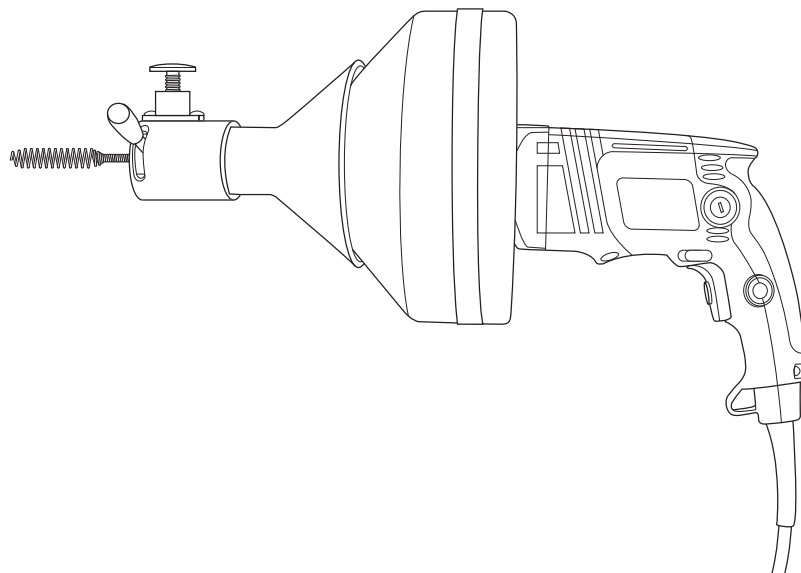
⑪フットスイッチ

モーターの ON/OFF のスイッチです。足の踏み込みで行います。両手で清掃作業ができます。

⑫ワイヤー

排水管の挿入して管内を清掃します。

バリュー・オート VD-60Z2（台座無しで使用）



1. 使用目的

電動ハンドクリーナー D-60Z2 は、管径 38mm から 65mm の排水管を清掃する電動式排水管清掃器です。精密なモーター付きのため、手動式のハンディタイプよりも、極めて容易に、スピーディに清掃ができます。また、正逆回転の切り替えスイッチが付いているため、作業効率もぐっと上がります。

2. 仕様

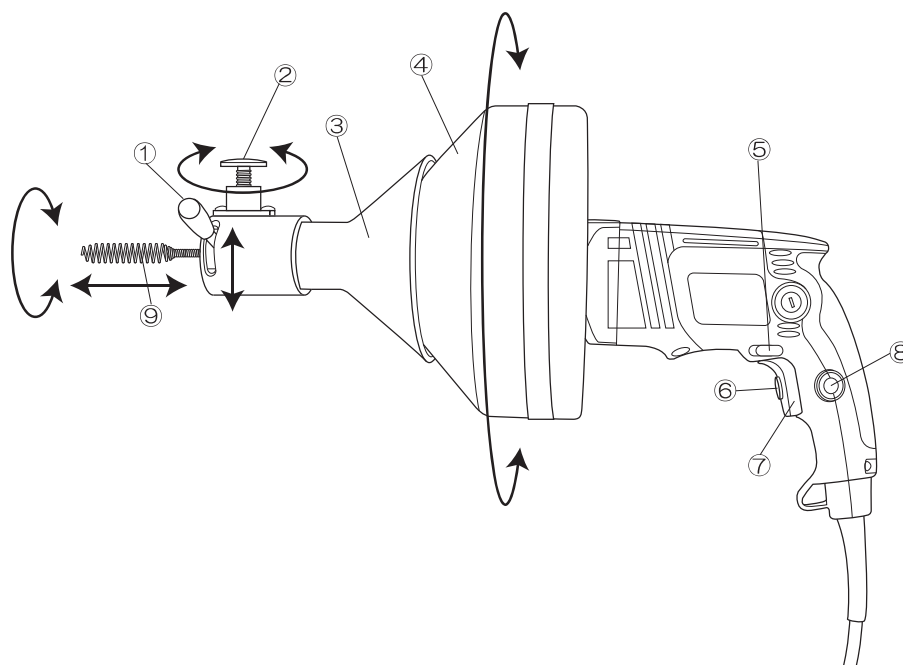
外形寸法	W228mm × L486mm × H370mm
総重量	7.8kg（ワイヤー含む）
動力	AC100V.900W. モーター
回転数	0～550rpm（無負荷時）
使用ワイヤー径	8mm × 10m
清掃管径	38mm～65mm

注意



●ワイヤー清掃機は使い方を誤ると、配管を傷つける恐れがあります。

3. 操作



①チャック・レバー

ワイヤーの前進、後退を切り替えるレバーです。

②チャック・ネジ

チャック・ネジを締め込むとワイヤーがロックされワイヤーの前進、後退ができなくなります。ワイヤーのロックは、詰まりの除去、曲管部の通過のとき行います。

緩めるとワイヤーはフリーになります。チャック・レバーを切り替えて、ワイヤーの前進、後退ができます。

③ハウス・グリップ

モーターの回転時にここを手で握って機器をささえます。

④ハウス

ワイヤーが収納されています。モーター回転時は触れないでください。

⑤正逆スイッチ

モーターの正逆回転を切り替えるスイッチです。

⑥回転数調整ダイヤル

モーターの回転数を調整します。

⑦トリガー

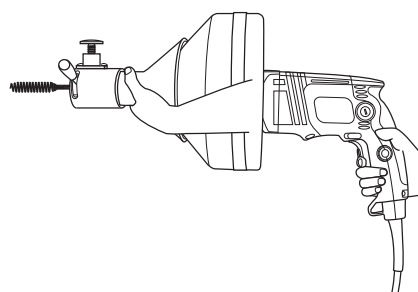
モーターの ON/OFF のスイッチです。

⑧トリガー・ロックボタン

トリガーを押したままこのボタンを押すと、トリガーが ON に固定されます。フットスイッチ使用時に使います。

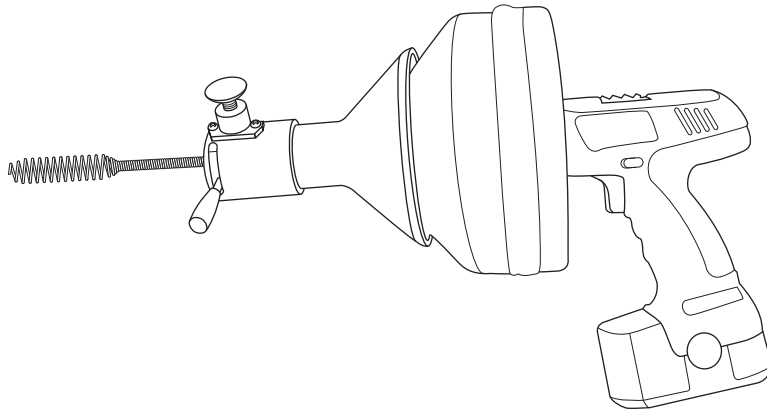
⑨ワイヤー

排水管の挿入して管内を清掃します。



モーター回転時の清掃器の持ち方

バリュー・オート（コードレス）VD-50ZB



1. 使用目的

電動ハンドクリーナー VD-50ZB は、管径 38mm から 65mm の排水管を清掃する電動排水管清掃器です。使用しているバッテリーは、家庭用電源 (AC100V) で充電できます。トリガーの引き加減の強弱によって回転速度の調節が可能です。

2. 仕様

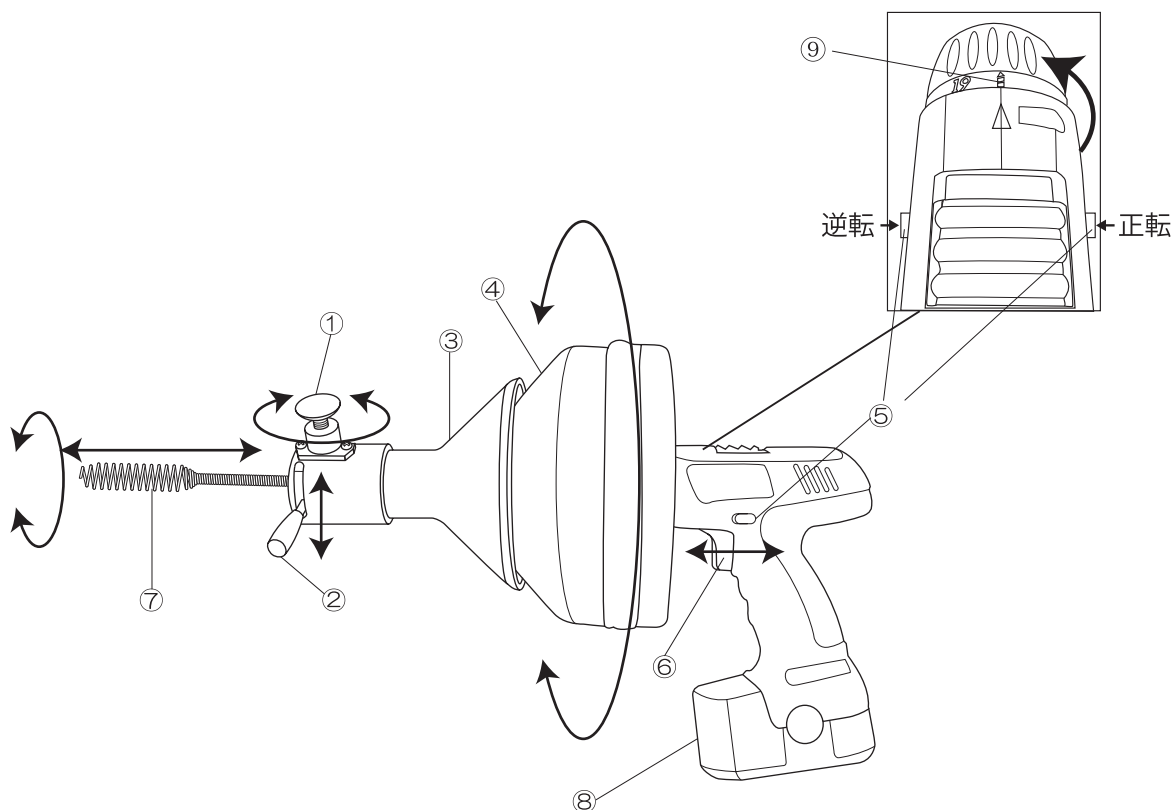
外形寸法	W199mm × L400mm × H310mm
総重量	5.7kg
動力	DC14.4V、電動モーター
回転数	0 ~ 600rpm. (無負荷時)
使用ワイヤー	8mm × 7.6m
清掃管径	38mm ~ 65mm
充電時間	約 1 時間 ~ 1 時間 30 分
回転時間	約 20 ~ 25 分 無負荷時 / 最高回転時

注意



●ワイヤー清掃機は使い方を誤ると、配管を傷つける恐れがあります。

3. 操作



①チャック調節ネジ

このネジを締め込むとワイヤーが固定されます。緩めるとワイヤーはフリーになり、チャックレバーでワイヤーの前進・後退ができます。

②チャック切換レバー

自動送りの送り出しと、巻き戻しの切換を行います。

③ハウスグリップ

モーターの回転時にここを手で握って機器を支えます。

④ハウスドラム

ワイヤーが収納されています。モーター回転時は触れないで下さい。

⑤正逆転切換スイッチ

モーターの正逆回転を切り替えるスイッチです。

正回転	右側のスイッチを押し込む
逆回転	左側のスイッチを押し込む
ロック	スイッチを中間にする

⑥トリガー

引くとドラムが回転し、放すと止まります。引き加減の強弱で回転速度を変えることができます。

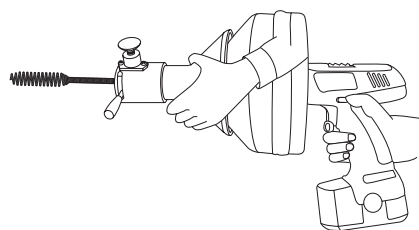
⑦ワイヤー

排水管に挿入して管内を清掃します。

⑧バッテリー

⑨クラッチ締付調整ダイヤル

ドリルモード（最大トルク）で使用してください。ドライバーモード（1～20）で使用すると故障の原因となります。



モーター回転時の清掃器の持ち方

4. バッテリーについて

バッテリーの充電方法は下記のとおりです。

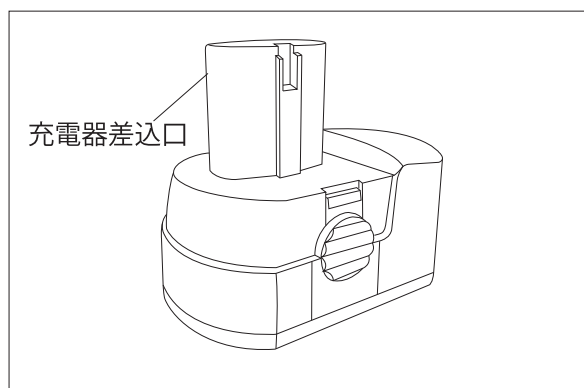
- ① AC100V に充電器を差し込みます。
- ② バッテリーを充電器に差し込むと、赤い LED が点灯します
- ③ 充電が始まると緑 LED が点滅します。
- ④ 充電が完了したら充電器からバッテリーを外してください。

充電ランプ表示

状 態	赤 LED	緑 LED
電池が差し込まれた状態	点灯	
急速充電	点灯	点滅
充電完了		点灯
バッテリーの診断 ※接続を確かめてください	点滅	



充電器



バッテリー



警告



充電中のバッテリーは、高温になりますので、火傷や怪我に充分ご注意ください。



又、発火及び破損の原因となりますので、長時間放置したり、充電器の上に、布などの物をのせないで下さい。

使用 方 法

1. 詰まり清掃方法

- ①電源プラグをコンセント（100V）に差込みます。
- ②チャックネジを緩めチャックレバーをニュートラル（中央）にします。
- ③ワイヤーを容器から引き出し、掃除口からワイヤーを押込みます。この時、掃除口から本機までの距離を10～15cm ぐらい開けてください。
- ④ワイヤーが詰まりや堆積物に到達したら、自動送り装置のチャックネジを閉め、トリガをゆっくりと引いてワイヤーを回転させてください。
- ⑤詰まり状況に応じ、チャックレバーをフォワード（上側）にし、ワイヤーを進めてください。
- ⑥清掃が終わったら、ワイヤーを引き戻してください。

2. エルボの通過方法

ワイヤーヘッドが曲管部（エルボ）まで進むと、ワイヤーは手で押し込むことができなくなります。

- ①チャックネジをいっぱいに締めワイヤーをロックし、チャックレバーをニュートラル（中央）にします。ワイヤーを回転させながら少しづつ管内に押し込みながら、トリガを引き、回転を加えます。
- ②曲管部（エルボ）を通過すると、ワイヤーは再び手で押すことができるようになります。

3. ワイヤーが管内で引っかかった場合の対処方法

ワイヤーが管の継ぎ目や堆積物に引っかかった場合引き戻せなくなります。

正逆切り替えスイッチのR（右回転）側を押し、回転を逆にします。ワイヤーがほどけたら引き戻してください。

※ 頑固な詰まりには、以上の作業を根気よく繰り返し、決して無理な作業はやらないようご注意ください。



注意



負荷によりハウスの回転が落ちたり、停止することがあります。
又、ドラムの回転中、ワイヤーによじれる現象が出たり、感じられたら、すぐにワイヤーへの回転を停止し、引き戻して下さい。負荷のかかり過ぎはワイヤーの損傷をまねきます。



注意



ワイヤー・ヘッドが継ぎ目や堆積物に引っかかると、ワイヤーによじれる現象が出ます。それ以上無理な回転をしますと、管内でワイヤーがからまったり、時には折損する恐れがありますのでご注意ください。
回転時には必ずチャックネジを締めて下さい。よく締めないと、容器の中でワイヤーがよじれ、絡まり、ワイヤーを傷めてしまいます。



警告



必ず作業用革手袋をご使用ください。ゴム手袋や軍手はワイヤーに巻き込まれることがあります。



ワイヤー・ヘッドの鋭い先端を人に向けたり、素手で触れないでください。
触れるとけがをすることがあります。
防滴型、防水型ではありません。
危険ですので、水のかかる処や、水溜まりの中では使用しないでください。

保 守

作業後はワイヤーの水気を取り、油（機械油類）を染み込ませた布などで塗布して下さい。また、ハウス内も水気を取り、注油して機械を長持ちさせて下さい。

●北海道営業所

〒004-0031

北海道札幌市厚別区上野幌一条4丁目1-3

TEL.011-801-8881 FAX.011-896-8885

●東京営業所

〒108-0073

東京都港区三田3丁目14-10

三田3丁目MTビル6階

TEL.03-5427-6262 FAX.03-3452-2355

●東京営業所松戸オフィス

〒271-0065

千葉県松戸市南花島字向町315-5

TEL.047-308-3633 FAX.047-308-3634

●名古屋営業所

〒452-0822

愛知県名古屋市西区中小田井2-486

TEL.052-504-2321 FAX.052-504-3614

●大阪営業所

〒536-0007

大阪府大阪市城東区成育1-6-26

TEL.06-7711-3470 FAX.06-7711-3474

●九州営業所

〒812-0016

福岡県福岡市博多区博多駅南5-26-13

サンコーポ駅南101

TEL.092-474-4768 FAX.092-474-4769

●松戸センター

〒271-0065

千葉県松戸市南花島字向町315-5

TEL.047-308-2271 FAX.047-369-1161

●本社

〒108-0073

東京都港区三田3丁目14-10


三田3丁目MTビル6階

TEL.03-5427-6261 FAX.03-3452-2311



ホームページアドレス：
メールアドレス：

<https://kantool.co.jp/>
info-kantool@kantool.co.jp

 フリーダイヤル 0120-812-432